

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成28年2月4日

【会社名】 シャープ株式会社

【英訳名】 Sharp Corporation

【代表者の役職氏名】 取締役社長 高橋 興三

【本店の所在の場所】 大阪市阿倍野区長池町22番22号

【電話番号】 (06)6621 1221(代表)

【事務連絡者氏名】 経営管理本部経理部長 青山 孝次

【最寄りの連絡場所】 大阪市阿倍野区長池町22番22号

【電話番号】 (06)6621 1221(代表)

【事務連絡者氏名】 経営管理本部経理部長 青山 孝次

【縦覧に供する場所】 シャープ株式会社東京支社
(東京都港区芝浦一丁目2番3号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成28年2月4日開催の取締役会において、設備投資を行うことを決議いたしました。これに伴い当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成28年2月4日(取締役会決議日)

(2) 当該事象の内容

平成28年2月4日開催の取締役会において、次のとおり設備投資を行うことについて決議しました。

a) 設備投資の理由

テレビ用及びスマートフォン用液晶パネル市場の需給バランス悪化・売価下落を受け、当社はPC・タブレット等の中型分野へのカテゴリーシフトを進めております。この中で、高精細・狭額縁・低消費電力等の中小型分野で求められる高付加価値パネルの生産能力を拡大し、亀山第2工場の収益力改善を図るものです。

b) 設備投資の内容

所在地	三重県亀山市白木町幸川464番
用途	中小型液晶パネルの生産能力並びに性能向上のための設備一式
投資予定額	約112億円

c) 稼働予定日

平成29年1月(予定)

(3) 当該事象の損益に与える影響

当設備投資の展開により、亀山第2工場の収益力向上が見込まれますが、平成28年3月期連結業績に与える影響はありません。また、投資回収は2年を目指しております。

以上